

人権の尊重

考え方

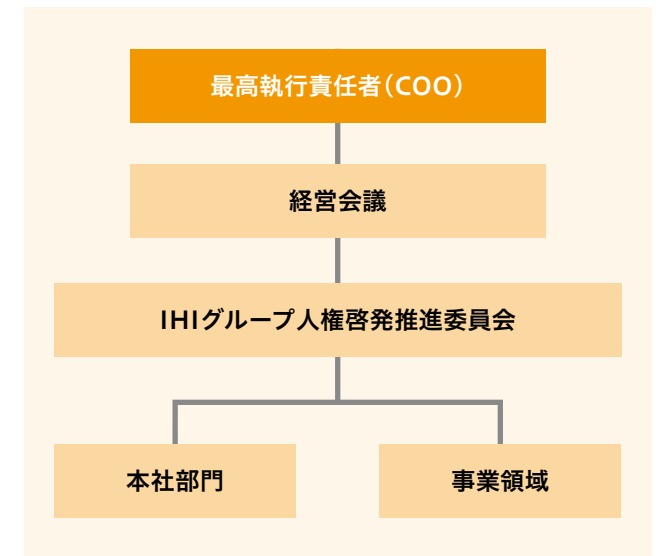
IHIグループは、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」を踏まえ、グループ・グローバル視点に立った人権啓発活動を推進しています。企業活動の基本として人権を尊重する企業文化の醸成を目指します。2020年度は、その一環として「IHIグループ人権方針」を制定し、社内外に表明していきます。

また各種ハラスメントや、新型コロナウイルス感染者・関係者への人権配慮、オンライン環境における人権配慮など、各種人権課題に適切に対処していきます。

体制

●IHIグループ人権啓発推進委員会

IHIグループは、全社委員会組織としてIHIグループ人権啓発推進委員会を設置しています。委員会は、人権関連事項担当役員を委員長として、本社部門、事業領域で構成され、人権に関わる重要な方針を審議・立案し、活動を推進しています。重要な活動内容は経営会議に報告を行ない、グループ全体で推進することの重要性を常に確認しています。



| | |
|-------------|---|
| 委員長 | 人権関連事項担当役員 |
| 事務局 | 人事部 |
| 委員 | 各事業領域長，調達企画本部長，技術開発本部長，グローバル・営業統括本部長，秘書部長，経営企画部長，広報・IR部長，法務部長，総務部長，人事部長 |
| 2019年度の開催回数 | 1回 |

人権の尊重

教育・浸透

●従業員への教育

IHIグループは、人権啓発の取組みを推進しています。2019年度は、階層別研修や事業所研修・外部講習会に5,000名以上が参加し、人権やコンプライアンス、ハラスメントなどに対する理解を深めました。

人権教育・研修の受講者数

(単位：名、対象：IHIおよび国内関係会社)

| 項目 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 |
|-------------------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 新入社員, 3年目社員 (グループ階層別研修) | 715 | 686 | 624 | 569 |
| 指導員, メインプレーヤー (グループ階層別研修) | 690 | 637 | 679 | 784 |
| リーダー, ミドルマネージャー研修 (グループ階層別研修) | 660 | 612 | 670 | 576 |

取組み

●人権デュー・ディリジェンス

IHIグループは、事業に関連するリスク把握のため、人権デュー・ディリジェンスに関する取組みの検討を開始しました。2019年度は、国内42社、海外38社を対象に関係会社の人権に関する取り組み状況をテーマにした調査を実施しました。

●性的指向や性自認にとらわれない職場づくり

IHIグループは、LGBTなどの支援への一環として、勤務制度や福利厚生など各種制度の運用にあたり性的指向や性自認の違いによる差がないように対応をしています。また、LGBTアライ活動では、アライ(支援者)の募集活動や、アライへの情報発信を継続的に実施しています。これらを通して、性的指向や性自認を理由にした差別のない職場をつくれます。

●「だれでもトイレ」の設置

IHIグループは、性的少数者や障がいのある従業員など、特定のケアが必要な従業員のための環境整備として、ユニバーサルデザインに基づいた、「だれでもトイレ」を設置しています。

●ハラスメント相談窓口の設置

IHIグループは、各地区に2名から3名のハラスメント相談員を置いています。相談員には専門の教育を受けた者が任命されます。また、必要に応じて調査委員会を設置し、事実関係の調査を行ないます。相談・調査などにあたっては当事者のプライバシーが守られるよう対応しています。